

健康寿命の延伸について

大阪市の目標：平均寿命の伸びを上回る健康寿命の伸び

平成27年と令和元年を比較すると、男女とも平均寿命の伸びより健康寿命の伸びの方が小さくなっている。

(健康寿命の伸び－平均寿命の伸び：男性-0.21年、女性-0.28年)

平均寿命（大阪市）

	平成27年	令和元年	伸び
男性	78.87年	79.90年	+ 1.03年
女性	86.39年	87.26年	+ 0.87年

健康寿命（大阪市）

	平成27年	令和元年	伸び
男性	77.14年	77.96年	+ 0.82年
女性	82.63年	83.22年	+ 0.59年

注) <大阪市> 厚生労働科学 健康寿命研究による「健康寿命算定プログラム」で算定
使用データ 人口：各年の10月1日現在の総人口
年齢階級別介護保険被保険者数・認定者数：各年9月末現在

大阪市の健康寿命の算出方法

健康寿命の算定には、次の①から③の方法があり、本市では、③の方法により、介護保険要介護者数等のデータを用い、健康寿命の算定プログラム（厚生労働科学研究班）により算出している。

- ① 日常生活に制限のない期間の平均
- ② 自分が健康であると自覚している期間の平均
※ ①②は「国民生活基礎調査」の結果から算出
(主に都道府県)
- ③ 日常生活動作が自立している期間の平均
介護保険要介護者数等を用いて算出
(主に市町村)

【令和元年】
健康寿命 (国)
男性 72.68歳
女性 75.38歳

【令和元年※】
健康寿命 (国)
男性 79.9歳
女性 84.2歳

※算定に使用している人口等のデータが大阪市と異なるため、参考値です。
公益社団法人 国民保険中央会のHPより